

2011年度

科目名	臨床薬学Ⅱ				
担当教員	廣谷 芳彦、上島 秀樹				
配当	薬科4			コード	42069
開期	後期	講時	木曜日2限	単位数	2
授業テーマ	【必修】薬剤師職務に必要な基本的な知識を学ぶ。				
目的と概要	病院及び薬局実習に円滑にかつ効率的に対応できるようにするため、大学内で薬剤管理指導業務や投与・設計などに必要な薬剤関連業務を学ぶ。一般目標は、個々の患者に適切な薬物治療を行う上で必要な科学的根拠を得るための文献、患者情報を活用する知識・方法を学ぶ。次に、薬局における保険調剤、医薬品管理、情報提供、健康相談、医療機関や地域との関わりについての基本的な知識を習得する。				
成績評価法	期末テストの成績(80点)、平常点(10点)、レポート(10点)を総合的に評価する。				
テキスト	6年制対応教科書「調剤学」/栄田敏之編/廣川書店 日本薬学会編スタンダード薬学シリーズ9「薬学と社会」/足立哲夫他著/東京化学同人 第13改定「調剤指針」/日本薬剤師会編/薬事日報社				
参考書	「ビジュアル薬剤師実務シリーズ1、2、3、4」/上村直樹ら編集/羊土社 日本薬学会編スタンダード薬学シリーズ10「実務実習事前学習」/旭 満里子他著/東京化学同人 「調剤学総論」/堀岡正義著/南山堂				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	講義ごとに教科書等を精読し、ポイントをつかんでおくこと。 補助教員:小西廣己				
講義計画					
回数	授業形態	授業内容	到達目標(SBO)	コア対応番号	学習領域
1	講義	医薬品管理の意義と必要性 (担当:廣谷)	医薬品管理の意義と必要性について説明できる。	D I (4)	知識
2	講義	剤形の安定性、保存性 (担当:廣谷)	代表的な剤形の安定性、保存性について説明できる。	C13(4)	知識
3	講義	副作用の初期症状と検査所見① (担当:廣谷)	代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	D I (5)	知識
4	講義	副作用の初期症状と検査所見②と薬物投与設計 (担当:廣谷)	1. 代表的な医薬品の副作用の初期症状と検査所見を具体的に説明できる。	D I (5)	知識
			2. 医薬品情報と患者情報(病態特性)を活用した薬物投与設計を説明できる。	独自	知識
5	講義	服薬指導上の注意 (担当:上島)	代表的な医薬品の服薬指導上の注意点を列挙できる。	D I (6)	知識
6	講義	服薬指導における生活指導項目 (担当:上島)	代表的な疾患において注意すべき生活指導項目を列挙できる。	D I (6)	知識
7	講義	医薬品相互作用① (担当:廣谷)	薬物動態に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。	C13(4)	知識
8	講義	医薬品相互作用② (担当:廣谷)	1. 薬効に起因する相互作用の代表的な例を挙げ、回避のための方法を説明できる。	D I (4)	知識

			2. 代表的な食品と医薬品との相互作用を列挙できる。	独自	知識
9	講義	院内製剤の意義・薬局製剤の意義 (担当:上島)	1. 院内製剤の意義、調製上の手続き、品質管理などについて説明できる。	D I (4)	知識
			2. 薬局製剤の意義、調製上の手続き、品質管理などについて説明できる。	D I (4)	知識
			3. 代表的な薬局製剤の薬効と調製法について説明できる。	独自	知識
10	講義	消毒薬の使用方法 ・院内感染の回避方法 (担当:廣谷)	1. 代表的な消毒薬の用途、使用濃度を説明できる。	D I (4)	知識
			2. 消毒薬調製時の注意点を説明できる。	D I (4)	知識
			3. 院内感染対策チームの役割を説明できる。	独自	知識
			4. 院内感染の回避方法について説明できる。	D I (4)	知識
11	講義	薬局の業務運営その1 (担当:上島)	1. 医療保険のしくみを説明できる。	C18(2)	知識
			2. 保険薬剤師療養担当規則および保険医療療養担当規則を概説できる。	C18(2)	知識
12	講義	薬局の業務運営その2 (担当:上島)	1. 薬局の形態および業務運営ガイドラインを概説できる。	C18(2)	知識
			2. 医薬品の流通のしくみを概説できる。	C18(3)	知識
			3. 調剤報酬および調剤報酬明細(レセプト)について説明できる。	C18(3)	知識
13	講義	OTC薬・セルフメディケーション (担当:上島)	1. 地域住民のセルフメディケーションのために薬剤師が果たす役割を討議する。	C18(3)	態度
			2. 主な一般用医薬品(OTC薬)を列挙し、使用目的を説明できる。	C18(3)	知識
			3. 漢方薬、生活改善薬、サプリメント、保健機能食品について概説できる。	C18(3)	知識
14	講義	医療の担い手としての使命 (担当:廣谷・上島)	薬剤師の医療の担い手としての倫理的責任に関するレポートを提出し、それを基に討議する。	独自	態度
15	講義	総括とまとめ (担当:廣谷・上島)	薬剤師として、薬剤師職務の基本的知識を習得している。	独自	知識
授業方法					
一般目標	学習方法	場所	教員数 (補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)

C13(4) C18(2, 3) D I (4、 5、6) 独自	講義	講義室	2(1)	パワーポイント、配布資料、自主学習問題集	90 x 14
独自	討論	講義室	2	配布資料、レポート、問題用紙	90 x 1